

平成30年事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで



法人名：NPO法人とら太の会

1 事業の成果

2010年に内閣総理大臣賞を受賞して以来、それまで以上に全国各地から視察来会される方が増えてきた。しかし、2018年度は、熊本県内や特に八代市内の民生委員・主任児童委員の方々を含め、一般の方々の来会が多かった。また、とら太の会の取り組みを話してほしいとの依頼を受け、福祉団体以外の方々に話しをすることも多くなってきた。

とら太の会を発足して37年。「障害」児・者差別は、無知無関心によるものであるということを経験を経て学び、共生共育を実践し、その大切さを伝えてきた。

みのりのなかまたちが、毎月300軒近い古紙回収を行い、地域の中になかまのファンができ、お菓子や飲み物、服などを持ってきて下さる方もいらっしゃる。KJケミカルズでは、会社の中でヤギを飼育させて頂いている。社員のみなさまにも可愛がっていただき、草の無い寒い時期は、農家や市場の方々が野菜を分けて下さった。2頭のうち1頭が天国に旅立った際は会社の方々も一緒に別れを惜しんでくださった。

自立支援法が施行された頃、1企業と5事業所でNPO法人WE（環境と福祉）を発足し、八代市からペットボトルを購入しラベルを剥がし販売してきた。時には、教育委員会から廃食油を購入しバイオ燃料を市の車や、WEの車両に使った。委託を受けてダンボール堆肥の販売も行った。この約3年は、平山新町の倉庫を借用して活動をしてきた。また、数年前に市からの要請で、八代市障がい者福祉事業所協議会を発足させた。全ての市からの作業がこの八代市障がい者福祉事業所協議会を窓口にすることになった。2019年度からは、これまで取り組んできたペットボトルの分別作業は、国の要請で関わるができなくなった。そこで、今年3月末をもってNPO法人WEの解散を決定し、ペットボトルのリサイクル作業が終了した。新しい環境センターができ、環境課から、新たな作業の提案もされていて、遅くとも7月にははっきりすると思われる。環境課の方々との連携は、これまでのWEに集うなかまたちの働きを見て下さる中で培われてきたものなので、このような関係は大切にしていきたい。他にも、みのりではたくさんの企業から仕事を頂き、その企業の方々との交流を含め、ダンボールやパッキン、ネジ、シール貼り等、それぞれに合った作業に取り組んでいる。

ありんこ園は、2016年度から五校園（第八中学校・宮地小学校・宮地さくら保育園・バンビ保育園・ありんこ園）に入れて頂き、宮地小4年生は年間を通して、第八中学校の3年生とは、2学期に1週間程度の交流の時をもっている。5年・6年・中1の生徒たちがグループに分かれ、宮地を学ぶ「宮地学」では、3学期に、宮地小全校生徒がウォークラリーでとら太の家にも立ち寄られている。

昨年8月は、ありんこ園が五校園の研修園であったため、1日目は、とら太の家の紹介をし、残り3日間、都合のいい時間を使って五校園の全職員の先生方に、とら太の家のそれぞれの活動を見たり一緒に活動に参加していただいた。また、NPO法人ちなもいのみなさまも福祉体験として1日、とら太の家で過ごして下さった。他にも、地域の更生保護女性会の方々は、年間計画を立て、毎月いろんな方々がボランティアとして来会される。また、白百合学園高校の総合学習の一環として、年間計画のもととら太の家で交流する時間を設定されている。看護学校の生徒さんたちも年に1度、約

40名の方々がとら太の家を視察研修の場として来会される。

とら太の家に来られる方々も多いが、高齢者施設から招かれたり、パイロットクラブのコンサートや、宮地さくら保育園の人形劇、小・中学校のイベントに参加させて頂いている。このような活動を通して、地域の方々から「とら太は、地域の宝かも」ということばを頂けるようになったことは、感無量であった。

放課後児童クラブは、夏休みを使い様々な活動に取り組んでいるが、今年度は、妙見祭の傘鉾をテーマに取り上げ、博物館に出かけたり、傘鉾作成にも挑戦した。子どもたちが主体的に夏祭り・春祭りを計画するなど、キャンプも含め、自分たちで計画し行動できるようになってきている。放課後児童クラブに入会して出会う

子どもたちや大人それぞれが違いを認めあい支え合っている。

とら太の会としては、会員の交流会や全国花火大会のごみの分別村、とら太の運動会、地域の宮地わ・わ・わっフェスタ、妙見祭、人権フェスティバル、クリスマス会、卒園・卒業を祝う会など、とら太の会のなかまの方々も含めた活動にサークル役員さんを中心に、取り組むことができた。

ありんこ園を卒園した子どもたちが、高校合格の報告に保護者の方々と来て下さったり、遠方に転居された方々が何人もとら太の家に遊びに来られた。その当時一緒に過ごしたみのりのなかまたちやスタッフと懐かしそうに歓談したりされる姿に、とら太の会の理念がその人たちの心の中に育っていることに感動させられ、感慨深いものがあつた。

相談事業はスタッフを増員した。毎週スタッフ学習会を行っているが、とら太の家のなかまたちや子どもたちにより良い支援ができるように、外部の計画立案だけではなく、親の思い、当事者の思いに寄り添うことや対応等についても、スタッフ間での研修につないでいる。ただ、相談件数が増えているので、一人ひとりへの丁寧な支援ができるようにしなければと考えているところだ。

ふれあいホームは、地域の方々やいろんな人たちがとら太の家に立ち寄られる場としても提供できているように思う。特に、不登校の人たちへの居場所提供も例年のように行っており、年度末には、それぞれが自分の居場所に戻って行かれた。とら太の家がなかまたちや子どもたちの中で自分自身と向き合う場でもあるように思える。ただ、これからの課題として、もっとなかまのみなさんが、主体的に集まりお茶を飲んだり、やりたいことができるような場として利用してもらえるよう、来年度からの施設拡張を含め考えていきたい。

農縁や畑も地域のふれあいに貢献できているが、いのちを育み、いのちを頂くという大切な取り組みも日々の活動の中でしっかり根付いてきている。

ショートステイや、グループホーム等、暮らしについても、取り組まなければならないが、視察見学だけでまだ一步が踏み出せていない。特に子どもの場合、「障害」がなければナザレ園が利用できるが、「障害」児のショートステイは、氷川学園、芦北学園、のぞみさんしかなく、申請しても利用が難しい状況である訴えられる家庭も多い。とら太の会が取り組む暮らしの場としては、子どもも大人も利用できるショートステイではないかと考えている。数年前から視察などしてきているが、実現するための話し合いも始めなければと考えている。

年間を通しての反省点としては、なかまの方々との交流が少なかったことだ。通信を届けるだけではなく、みんながつながるということも2019年度はしっかり取り組んでいきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業案内	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲数	支出額(千円)
「障がい」の有無を問わない保育に関する事業	・ありんこ園の運営 ・一時預かり事業	随時 通年	八代市	16名	17名 3名	24,950
「障がい」の有無を問わない学童保育に関する事業	・学童保育とら太 学習援助と生活指導 ・タイムケア (放課後預かり事業)	随時 通年	八代市	4名 1名	小学生 27名 小中高生 11名	9,596
「障がい」者の自立支援に関する事業	・就労継続支援B型 ・生活介護 ・自立訓練(休止中)	通年	八代市	16名	B型27名 介護12名	64,410
「障がい」の有無を問わない幼児から高齢者までの一時預かりや緊急宿泊サービスに関する事業	・ふれあいホーム 居場所として提供	通年	八代市	3名	67名	0
「障がい」児・者の相談支援に関する事業	・計画相談事業所 とら太 ・ちょっとよってみなっせ	通年	八代市	4名	619名	5,724
「障がい」児・者を問わず、共に集い学びあう事業	・とら太交流会・運動会 ・クリスマス会・学習会 ・人権フェスティバル ・合同キャンプ ・とら太ふれあい農縁	随時	八代市	51名	参加者延べ 1,264名(宿泊52名)	0
「障がい」の有無を問わないグループホームに関する事業	・暮らしの学習会に参加 ・グループホーム視察見学	随時	八代 芦北	5名	4名	0
上記事業に関する情報提供	・毎月通信を発行し、会員へ配布 地域の方へありんこ園の園児やみのりの社員が一軒一軒訪問して配布 ・月4回の古紙回収の際、現況や取り組みなど便りにして配布	通年	八代市	30名	通信配布112名/月 便りの配布197軒/月	92
その他、この法人の目的を達するのに必要な事業	・当会の目的や理念を伝えるための講演活動や、みのり社員が八代市内の約300軒を訪問しながら古紙回収活動を行う。	通年	八代市	5名	講演活動 16回 回収 約300軒	0

平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

NPO法人 とら太の会

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	432,000		
賛助会員受取会費	474,000	906,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,457,602		
施設等受入評価益		1,457,602	
3 受取助成金等			
受取助成金	387,000	387,000	
4 事業収益			
「障がい」の有無を問わない保育に関する事業	25,387,193		
「障がい」の有無を問わない学童保育に関する事業	11,486,558		
「障がい」者の自立支援に関する事業	62,305,599		
の一時預かりや緊急時宿泊サービスに関する事業			
「障がい」児・者の相談支援に関する事業	9,834,630		
「障がい」の有無を問わず、共に集い学びあう事業			
「障がい」の有無を問わないグループホームに関する事業			
上記事業に関する情報提供		109,013,980	
その他、この法人の目的を達するのに必要な事業			
5 その他収益			
受取利息	852		
雑収入	844,902	845,754	
経常収益計			112,610,336
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	74,227,762		
賞金	5,765,821		
退職金			
福利厚生費	600,351		
法定福利費	8,243,755		
人件費計	88,837,689		
(2) その他経費			
材料仕入	47,660		
給食材料費	2,867,384		
商品仕入	1,396,604		
活動費	740,460		
教材費	167,506		
広告宣伝費	21,000		
保健衛生費	336,364		
委託費	443,928		
水道光熱費	1,144,225		
車両関連費	2,687,200		
消耗品費	1,210,766		
リース料	0		
保険料	472,830		
修繕費	199,388		
租税公課	100,100		
減価償却費	2,430,193		
接待交際費	126,165		
旅費交通費	559,712		
通信費	160,285		
諸会費	206,100		
寄付金	50,000		
研修参加費	369,738		
保守管理費	61,560		
図書研修費	40,140		
雑費	96,913		
その他経費計	15,936,221		
事業費計		104,773,910	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬	600,000		
法定福利費	1,220,331		
福利厚生費	35,778		
人件費計	1,856,109		
(2) その他経費			
活動費	15,988		
広告宣伝費	6,545		
委託費	1,397,711		
車両関連費	192,496		
消耗品費	264,475		
リース料	384,597		
保険料	233,824		
修繕費	0		
租税公課	192,000		
減価償却費	993,370		
接待交際費	321,416		
旅費交通費	97,420		
通信費	113,447		
会議費	0		
諸会費	162,800		
寄付金	80,000		
研修参加費	4,500		
保守管理費	21,600		
地代家賃	300,000		
法人税、住民税及び事業税	81,121		
雑費	192,523		
その他経費計	5,055,833		
管理費計		6,911,942	
経常費用計			111,685,852
当期経常増減額			924,484
III 経常外収益			
1 過年度損益修正益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		320,000	
経常外費用計			320,000
当期正味財産増減額			604,484
前期繰越正味財産額			125,245,239
次期繰越正味財産額			125,849,723

計算書類の注記(平成30年度)

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1） 固定資産の減価償却の方法

建物は定額法、建物以外は定率法により計上しています。

2. 事業費の内訳

別紙、内訳書を添付します。

計算書類の注記(平成30年度)

2. 事業費の内訳

科目	「障がい」の有無を問わない保育に関する事業	「障がい」の有無を問わない学童保育に関する事業	「障がい」の有無を問わない児童自立支援に関する事業	「障がい」の有無を問わない幼児から高齢者までの一時預かりや緊急時短泊サービスに関する事業	「障がい」の児童の自立支援に関する事業	「障がい」の児童から高齢者までの一時預かりや緊急時短泊サービスに関する事業	「障がい」の児童の自立支援に関する事業	「障がい」の有無を問わず、共に楽しい学びあふ事業	「障がい」の有無を問わないグループホームに関する事業	上記事業に関する情報提供	その他、この法人の目的を達するのに必要な事業	合 計
(1) 人件費												
給料手当	20,660,484	7,126,548	41,447,318		4,983,412							74,227,762
賞金		0	5,765,821									5,765,821
退職金												0
福利厚生費	149,810	113,003	326,538		11,000							600,351
法定福利費	1,910,176	767,661	5,473,390		92,528							8,243,755
人件費計	22,720,470	8,007,212	53,013,067	0	5,096,940			0	0	0		88,837,689
(2) その他経費												
材料仕入			47,660									47,660
給食材料費	630,824	917,563	1,318,997									2,867,384
商品仕入			1,396,604									1,396,604
活動費	399,608	143,268	197,584									740,460
教材費	167,506											167,506
広告宣伝費			21,000									21,000
保健衛生費	162,872	8,709	164,783									336,364
委託費			443,928									443,928
水道光熱費	294,648	346,760	502,817									1,144,225
車両関連費	8,385	27,976	2,264,569		386,270							2,687,200
消耗品費	334,855	55,744	804,311		15,856							1,210,766
リース料	0	0										0
保険料	12,364	30,676	429,790									472,830
修繕費	38,880	6,480	154,028									199,388
租税公課	0	0	100,100									100,100
減価償却費	0	0	2,430,193									2,430,193
接待交際費	46,400	19,000	55,765		5,000							126,165
旅費交通費	36,480	7,812	450,320		65,100							559,712
通信費		240	5,009		63,020					92,016		160,285
諸会費	4,100	0	182,000		20,000							206,100
寄付金	0	0	50,000									50,000
研修参加費	77,600	4,160	233,978		54,000							369,738
保守管理費	13,543	19,699	28,318									61,560
図書教育費			23,147		16,993							40,140
雑費	2,141	1,262	92,506		1,004							96,913
その他経費計	2,230,206	1,589,349	11,397,407	0	627,243			0				15,936,221
合 計	24,950,676	9,596,561	64,410,474	0	5,724,183			0				104,773,910

単位:円

平成30年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表
平成31年 3月 31日現在

NPO法人 とら太の会

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1流動資産			
現金	55,475		
普通預金	42,260,661		
定期預金	12,326,865		
棚卸資産	49,152		
立替金	57,600		
未収入金	10,787,308		
流動資産合計		65,537,061	
2固定資産			
建物	30,294,025		
建物付属設備	24,413		
構築物	39,482		
車両運搬具	252,505		
器具備品	635,260		
土地	36,500,000		
一括償却資産	115,200		
長期前払保険料	6,103,807		
リサイクル預託金	48,440		
出資金	30,000		
固定資産合計		74,043,132	
資産合計			139,580,193
II 負債の部			
1流動負債			
未払金	1,605,570		
預り金	343,900		
未払法人税等	81,000		
流動負債合計		2,030,470	
2固定負債			
長期借入金	11,700,000		
固定負債合計		11,700,000	
負債合計			13,730,470
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		125,245,239	
当期正味財産増加額(減少額)		604,484	
正味財産合計			125,849,723
負債及び正味財産合計			139,580,193

平成30年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成31年 3月 31日現在

NPO法人 とら太の会

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	55,475		
普通預金(肥後銀行八代駅前支店)	4,528,140		
	8,969,622		
	2,773,979		
	10,086,780		
	1,005		
普通預金(ゆうちょ銀行)	1,600,825		
	3,328,617		
	1,787,705		
	601,003		
	5,309,311		
	3,271,329		
普通預金(九州労働金庫八代支店)	2,345		
定期預金(ゆうちょ銀行)	3,625,706		
	3,000,619		
	1,800,031		
	2,400,000		
定期預金(労金)	1,500,509		
未収金(国保連)	10,658,773		
未収金(その他)	128,535		
棚卸資産	49,152		
立替金	57,600		
流動資産合計		65,537,061	
2 固定資産			
土地	18,000,000		
土地	18,500,000		
建物(施設)	8,438,740		
建物(プレハブ)	10,804		
建物(増設工事)	813,749		
建物(棚工事)	11,972		
建物(増設工事)	2,708,214		
建物(プレハブ工事)	1		
建物(ふれあいホーム増設)	4,525,182		
建物(離れ部屋増設)	855,785		
建物(きくらげハウス)	1,538,926		
建物(増設工事)	11,390,652		
建物附属設備(デッキ工事)	24,413		
構築物(駐車場舗装)	39,481		
構築物(滑り台)	1		
車両運搬具(軽乗用車)	1		
車両運搬具(ハイゼットスパーロー)	1		
車両運搬具(プリジストン)	1		
車両運搬具(アクティバン)	1		
車両運搬具(ハイエースワゴン)	1		
車両運搬具(アクティバン)	252,500		
器具及び備品(パソコン・プリンタ)	1		
器具及び備品(陶芸釜)	39,078		
器具及び備品(印刷機)	1		
器具及び備品(入浴介助リフト)	129,586		
器具及び備品(石焼釜)	261,132		
器具及び備品(印刷機)	86,159		
器具及び備品(遮光ネット)	1		
器具及び備品(冷蔵庫)	119,302		
一括償却資産(パソコン)	115,200		
長期前払保険料	6,103,807		
リサイクル預託金	48,440		
出資金	30,000		
固定資産合計		74,043,132	
資産合計			139,580,193
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金(その他)	1,605,570		
預り金	343,900		
未払法人税等	81,000		
流動負債合計		2,030,470	
2 固定負債			
長期借入金(日本政策金融公庫)	11,700,000		
固定負債合計		11,700,000	
負債合計			13,730,470
正味財産			125,849,723